

1 地下水・地盤についての分かりやすい情報発信 (HP)

東京都環境局
Bureau of Environment

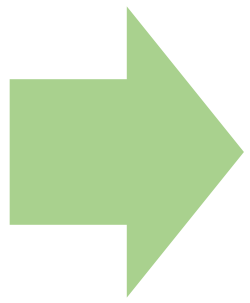
持続可能な地下水の保全と利用

地下水と地盤に関するレポートと報告書を公表しました！
地下水って何者にもあるの？
今更なわけあるの？
そのような疑問を解くために作成された本報告書は、
暮らし生活の中でも身近な「地下水」について、今回発表するレポートや報告書とあわせてご紹介します。

SDGs (持続可能な開発目標) の三層構造 (下図) では、土台となっているのが「水」を含む「生物圏 (自然の豊かさなどの生物多様性)」で、その上に「社会」や「経済」が乗る形となっています。これは社会や経済の発展を支える水資源を含む生物圏の環境が整っていないと、社会や経済の発展を阻害することになりかねないことを意味しています。

この背景の中で持続可能な開発目標を実現していくために、国はさまざまな取り組みを行っています。このレポートでは、この取り組みについてご紹介します。

SDGsのウェディングケーキ (三層構造) イメージ
(原典：ストックホルム・レスリインス・センターより引用、一部加工)



東京都の地下水・地盤環境レポート

探検隊
東京の地下水を探る！
～持続可能な地下水の保全と利用に向けて～

何目からわかる
地下水の基礎
地盤下のメカニズム
水資源の確保

最新調査による
地下水資源の確保
地下水の保全と利用の現状

国策の推進と市民の役割
ご活用ください

東京都環境局
環境政策課
〒100-8501 東京都千代田区千代田1-1-1
TEL: 03-5398-2111
FAX: 03-5398-2112
E-MAIL: kankyo@metr.metro.tokyo.lg.jp

○ 東京都の地下水・地盤環境レポート (PDF: 3,090KB)
○ 持続可能な地下水の保全と利用に向けて (PDF: 15,127KB)
地下水・地盤地下水環境調査
分別冊子あり

巻頭・目次 △ダウンロード (PDF: 1,309KB)
第1章 東京の地質 △ダウンロード (巻1-3章) (PDF: 2,871KB)
第2章 東京の地盤
第3章 東京の人口
第4章 東京の地質 △ダウンロード (PDF: 2,666KB)
第5章 東京の地下水 △ダウンロード (巻5-6章) (PDF: 2,998KB)
第6章 東京の湧水
第7章 東京の地下水に関する国際 △ダウンロード (PDF: 3,455KB)
第8章 東京の地下水と地盤の状況 △ダウンロード (PDF: 4,382KB)
第9章 地下水の資源管理に向けた調査 △ダウンロード (PDF: 2,561KB)
第10章 持続可能な地下水の保全と利用に向けて △ダウンロード (PDF: 7,998KB)
[第4章 東京の地質、地盤環境の調査結果と今後の展望について]

※各章において地下水の図解を求めると同時に図解の二次元分布

付録冊子P1 △井多摩川の土層図説 (図説: 17,949KB)
付録冊子P2 △城北地区の地盤図説 (図説: 17,627KB)
付録冊子P3 △井多摩川の地盤図説 (図説: 21,762KB)
付録冊子P4 △東京圏の地下水の地質・地盤環境の調査結果の二次元分布 (図説: 26,225KB)

東京都環境局
Bureau of Environment

東京の地下水を知る

SDGs (持続可能な開発目標) の三層構造 (下図) では、「水」を含む「生物圏 (自然の豊かさなどの生物多様性)」で、その上に「社会」や「経済」が乗る形となっています。これは土台となる水資源を含む生物圏、いわゆる生物多様性の環境が整っていないと、社会や経済の課題を解決することはできないということを意味しています。

水資源の中でも重要な役割を果たしている「地下水」について様々な角度から紹介しています。

東京都は、持続可能な地下水の保全と利用を目指していきます。また、一般に知られていない点が多い地下水の現状・基礎知識や課題、さらに最新の研究成果について情報提供します。

東京の湧水

湧水は、昔から人々の暮らしと密接に関係しています。現代においても周辺の自然環境とあいまって、湧水は人々に潤いと安らぎを与え、身近な生き物にふれあえる場として、都市において貴重なオアシスとなっています。

東京の湧水は、武蔵野台地や、多摩川の上流である秋川、浅川流域に多く見られます。東京の湧水について写真や動画で紹介しています。

東京の地下水と地形・地質

東京都を含む関東平野の地盤は長い年月をかけて様々な堆積物が堆積し、多様な構造で形成されています。

地下水は地盤中に含まれる隙・砂の隙間や、岩盤の割れ目を主に流れています。

東京の地形、地質、地下水について、基礎知識や最新研究等を紹介しています。

地下水ガバナンスに向けて

持続可能な地下水の保全と利用に向けて、地下水に関する住民、事業者、団体、行政など (ステークホルダー) が存在するため、これらの主体間において情報を共有しながら、対話や相互理解を進め、合意形成を目指すことが重要となります。

東京都における地下水ガバナンスに向けた取組等について紹介しています。

より詳しく知りたい人へ

持続可能な地下水の保全と利用に向け、地下水位と地盤沈下の状況について検証し、報告書をまとめています。

さらに、あまり目に触れることがない地下水についての基礎知識や最新の研究内容を、イラストや写真などを使い分かりやすく解説した「東京の地下水・地盤環境レポート」も作成しています。

もっと知る

お知らせ

2 関係者（ステークホルダー）との情報交換、都民向けイベントの開催

- 揚水規制担当に対してレポートの説明会を開催（12/16実施 43区市65名参加）
- 揚水規制担当と接触、課題などの聞き取りを実施

【低地部揚水規制担当からの聞き取り内容】

- ・地盤沈下そのものよりは防災への関心が高い。
- ・地盤について聞かれることはあるが、地盤沈下については問合せはあまりない。
- ・防災井戸についてマンション管理組合などからの問合せが来ている。

全体として、地盤沈下の沈静化に伴い、地盤沈下や地下水についての問合せは少なく安定した状態にあると思われる。

→地下水や地盤についてじっくりと理解してもらうにはよい環境が整っている

- 近隣自治体（他県）との情報交換
- 地域の河川や湧水の保全団体と接触、要望などの聞き取り
大田区や板橋区などの保全団体
- エコプロ2022への出展
首都圏の小学生が多数来場
- 情報発信を行っていくためのトライアル実施
保全団体参加者向けに地下水・湧水についての説明会を3月に実施予定



エコプロ2022への出展